



2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月10日

上場会社名 株式会社スタジオアタオ 上場取引所 東
 コード番号 3550 URL http://www.atao.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬尾 訓弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部 (氏名) 山口 敬之 TEL 03-6226-2772
 ゼネラルマネージャー
 四半期報告書提出予定日 2019年7月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	1,473	2.7	330	△5.1	330	△5.7	229	△5.5
2019年2月期第1四半期	1,434	22.1	347	34.7	350	35.6	242	35.7

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 229百万円 (△5.5%) 2019年2月期第1四半期 242百万円 (35.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	18.19	17.95
2019年2月期第1四半期	19.38	18.80

(注) 当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	2,798	2,130	76.1
2019年2月期	2,600	1,896	72.9

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 2,130百万円 2019年2月期 1,896百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年2月期	—				
2020年2月期（予想）		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	16.3	880	18.3	880	17.9	615	15.5	48.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年2月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期1Q	12,726,000株	2019年2月期	12,576,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	296株	2019年2月期	296株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期1Q	12,593,639株	2019年2月期1Q	12,503,906株

（注）当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行の各種施策の推進により企業収益や雇用環境の改善が見られる等、緩やかな回復基調の動きが見られた一方、中国やアジア新興国経済の減速リスク、米国政権による政策動向等、世界経済の不確実性が増す中、景気の先行については不透明な状況が続いております。当社グループの主要な関連業界である百貨店を含む小売業界におきましても、個人消費が物価上昇への懸念等により低下が継続する厳しい状況となっております。

このような環境の中、当社グループは、「ファッションにエンタテインメントを」を理念とし、オリジナルバッグ・財布等の提供を通じて「お客様に非日常のワクワク感を提供すること」を目指し、引続きインターネット販売や既存店の強化を行っております。また、オンラインショップと店舗の一層の連携を図るべく、引続き販売促進費の増額、SNS活動の強化、自社ブランドのポータルブログを活用したO2O戦略の強化を行いました。

さらに、2019年3月15日にブランド価値向上及び顧客サービスの一層の強化並びに売上及び利益の更なる拡大を図るべく、ATAO神戸本店及びIANNE神戸店を大幅拡張リニューアルし、当社グループが展開するすべてのコンテンツ及び限定品を取り扱う総合ショップ「アタオランド」をオープンいたしました。また、効率的な店舗運営等の観点から、同店の近隣店舗であるATAO大丸神戸店の営業を2019年3月5日をもって終了し、「アタオランド」に移転統合しております。「アタオランド」は、当社グループが展開するすべてのコンテンツを盛り込んだ、全国初の約100坪の大型店舗であり、ブランド発祥の地である神戸から、これまで以上に発信を強化し、他府県からの観光客の取り込みや、海外からの観光客にも訴求できる魅力ある店づくりを行ってまいります。

以上の結果、「アタオランド」のオープンに向けた休業期間やATAO大丸神戸店の移転統合、ゴールデンウィーク後の消費控え等があったものの、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,473,681千円(前年同四半期比2.7%増)となりました。また、「アタオランド」の出店に伴う一時費用の発生やGoogleの広告枠に関するテクノロジーの変更等によるインターネット広告の単価上昇等により、営業利益は330,081千円(同5.1%減)、経常利益は330,221千円(同5.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は229,106千円(同5.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産については、総資産2,798,045千円であり、前連結会計年度末と比較して197,531円増加しております。主な増加要因は、売掛金が241,660千円増加したこととあります。

負債につきましては、負債合計667,461千円であり、前連結会計年度末と比較して36,599千円減少しております。主な減少要因は、借入金が28,461千円減少したこととあります。

純資産は2,130,584千円であり、前連結会計年度末と比較して234,131千円増加しております。主な増加要因は、利益剰余金が229,106千円増加したこととあります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年4月10日に公表いたしました業績予想から変更点はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,394,723	1,434,976
売掛金	295,467	537,127
商品	676,968	467,234
その他	11,689	26,084
流動資産合計	2,378,849	2,465,423
固定資産		
有形固定資産	92,293	184,048
無形固定資産	15,405	16,765
投資その他の資産	113,964	131,808
固定資産合計	221,664	332,622
資産合計	2,600,514	2,798,045
負債の部		
流動負債		
買掛金	102,134	50,909
1年内返済予定の長期借入金	113,844	113,844
未払法人税等	138,075	107,604
賞与引当金	—	15,053
ポイント引当金	16,858	18,035
その他	152,321	201,171
流動負債合計	523,234	506,618
固定負債		
長期借入金	150,549	122,088
退職給付に係る負債	9,605	10,249
資産除去債務	20,672	28,506
固定負債合計	180,827	160,843
負債合計	704,061	667,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	128,285	130,797
資本剰余金	118,285	120,797
利益剰余金	1,650,220	1,879,327
自己株式	△338	△338
株主資本合計	1,896,452	2,130,584
純資産合計	1,896,452	2,130,584
負債純資産合計	2,600,514	2,798,045

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	1,434,576	1,473,681
売上原価	538,060	545,008
売上総利益	896,515	928,673
販売費及び一般管理費		
販売促進費	207,283	229,069
ポイント引当金繰入額	3,243	1,177
支払手数料	115,329	116,105
その他	222,738	252,239
販売費及び一般管理費合計	548,594	598,591
営業利益	347,920	330,081
営業外収益		
受取家賃	240	291
保険解約返戻金	2,408	—
その他	54	28
営業外収益合計	2,703	319
営業外費用		
支払利息	262	179
営業外費用合計	262	179
経常利益	350,361	330,221
税金等調整前四半期純利益	350,361	330,221
法人税、住民税及び事業税	108,413	101,555
法人税等調整額	△402	△440
法人税等合計	108,011	101,114
四半期純利益	242,350	229,106
親会社株主に帰属する四半期純利益	242,350	229,106

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	242,350	229,106
四半期包括利益	242,350	229,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	242,350	229,106
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)

当社グループは、ファッションブランドビジネス事業の単一セグメントであるため、記載を省略していません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)

当社グループは、ファッションブランドビジネス事業の単一セグメントであるため、記載を省略していません。

（重要な後発事象）

（株式分割）

当社は、2019年4月15日開催の取締役会決議に基づき、2019年6月1日付で株式分割を行っております。

（1）株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

（2）株式分割の概要

①分割の方法

2019年5月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割しております。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	6,363,000株
今回の分割により増加する株式数	6,363,000株
株式分割後の発行済株式総数	12,726,000株
株式分割後の発行可能株式総数	48,000,000株

③分割の日程

基準日公告日	2019年5月16日
基準日	2019年5月31日
効力発生日	2019年6月1日

（3）1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
1株当たり四半期純利益	19円38銭	18円19銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	18円80銭	17円95銭